

セミナーを開催するとともに、

今秋に産業フェスティバルを

予定しております。第1次産

の活性化を図ります。

いずれにしても、第1次産

業の厳しい環境に対し、町の

基幹産業の位置付けとともに、

新たな担い手が増加する事を

期待し、取り組んでいきます。



えぞ鹿の食害対策は

質問

近年、異常に増え続けるエゾシカは道内に50万頭あまりと推測され、農業被害は、道東、道央を中心に40億円を超

えるとの調査結果も出ています。

たな町にも、各地区で目撃情報が確認されています。

エゾシカに無縁であつたせ

熊とは異なり人畜に直接危

害を加える事は少ないので、農林業においては致命的な被害が発生すると危惧されます。

【質問①】

町内の推定生息頭数と捕獲の実数と農林業の被害調査結果は。

シカの増加には強い警戒感を持つている

シカの増加には強い警戒感を持つている

町内では、調査方法の誤差もあり正確に把握していませんが、平成20年に7頭、21年に11頭の捕獲が報告されています。

農林業被害については調査をしていません。ただ日本海側は雪が少なく、ミヤコザサが豊富なことから生息地の適地となつておらず、個体数の増加には強い警戒感を持つています。

【質問②】

被害を最小限に抑える方策の設定は。

【答弁 町長】

エゾシカの駆除（狩猟と捕獲）は知事の許可が必要なうえに、狩猟時期や捕獲区域の設定など捕獲制限があります。

北海道は全国に先駆けて、人間とエゾシカとの共生、生態系の保全を目的としてエゾシカ保護管理計画が策定されていますが、近年は異常繁殖と思われます。

エゾシカの保護管理や被害予防対策については、北海道へ要請してまいります。

【質問③】

獣友会への協力要請とハンターの育成対策は急務ですか。

【答弁 町長】

有害獣の駆除には、地元の獣友会に依存しており、ご苦労をおかけしています。

ハンターの皆さんには專業を持っていますがほとんどであり、更に、高齢化などにより、実際に稼動できる方は少ない

件の発生で規制が非常に厳しくなった事や、ハンターは長期間の育成期間を必要とするこ

とや、職業として成り立たない現状にあります。ハンターの減少や高齢化で人材の確保は緊急課題であります。

後継者の育成や、従事者の社会的評価、報酬や身分保障

また、獣銃を使った凶悪事

件の発生で規制が非常に厳しくなった事や、ハンターは長

期の育成期間を必要とするこ

とや、職業として成り立たない現状にあります。ハンターの減少や高齢化で人材の確保は緊急課題であります。

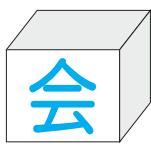
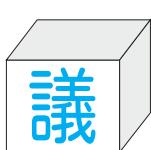
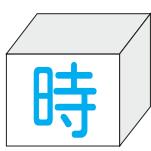
後継者の育成や、従事者の社会的評価、報酬や身分保障

の向上なども含めて、検討してまいります。

一般質問は、質問者本

人、広報発行特別委員会委員が要約して掲載しています。

誌面の都合から、1回の質問は、390字以内としています。



◆第1回◆

臨時議会は、1月から3回開催され、審議した議案はいずれも原案のとおり可決しました。

◎21年度一般会計補正予算
(第9号)

2月22日開会

◎21年度一般会計補正予算
(第11号)

2月22日開会

◆第2回◆

◎21年度一般会計補正予算
(第11号)

2月22日開会

2億5233万4千円を増額し、予算額は108億99914万1千円となりました。補正の主なものは、国域活性化・きめ細やかな臨時交付金を活用して行う、施設の改修工事や道路整備事業などです。

◎21年度簡易水道事業特別会
計補正予算（第6号）
1978万9千円を増額し、
予算額は5億2506万9千

円となりました。
補正の主なものは、長磯、
丹羽簡易水道施設の改修工事
などです。

資本的収入で67万円を減額
し、予算額は7876万6千
円となりました。
補正の内容は、医師住宅建
設工事の入札執行残です。

◆第3回◆

条例

◎町議会委員会条例の一部を
改正
総合支所設置条例施行の一
部改正に伴い、条例の改正を
したものです。

事務局からの お願い

一、調査年月日
平成22年2月12日

二、調査項目・調査結果

議会議長宛ての
案内・請願・陳情
等は、議会事務局
へ提出願います。

①優良家畜導入事業の状況に
ついて

畜産生産者が生産性向上の
ため、繁殖等に供する家畜を
導入する場合、その導入費な
どの状況について説明を受け
た。

②広域連施設の支援要望につ
いて

広域連野菜洗浄選別施設か
ら流出している洗浄水の濁度
が基準値を上回っていること

から、野菜洗浄汚濁貯水池を
設置して適切に処理すること

とし、その設置費用の支援に
ついて説明を受けた。

③次世代育成支援行動計画に
ついて

健康診断の受診状況、受診
率向上に向けた対応等の説明
を受けた。

④地域生活へ障がい者の移行
率向上に向けた対応等の説明
を受けた。

の内容、前期計画の進捗状況
や保護者アンケートの結果な
どの説明を受けた。

厚生文教常任委員会

委員会

レポート



調査年月日

平成22年2月5日

調査項目・調査結果

①障がい者支援について

地域生活へ障がい者の移行

の意思を受け、支援を受ける
取り組みとして「地域生活移
行システム」の説明を受けた。

補正の主なものは、改修工
事です。

補正の主なものは、改修工
事費の繰越明許費です。

◎病院事業会計補正予算（第
6号）

産業建設常任委員会

◎21年度簡易水道事業特別会
計補正予算（第6号）
1978万9千円を増額し、
予算額は5億2506万9千

円となりました。
補正の主なものは、長磯、
丹羽簡易水道施設の改修工事
などです。

資本的収入で67万円を減額
し、予算額は7876万6千
円となりました。
補正の内容は、医師住宅建
設工事の入札執行残です。

◎町議会委員会条例の一部を
改正
総合支所設置条例施行の一
部改正に伴い、条例の改正を
したものです。

◎21年度一般会計補正予算
(第10号)
財源内訳の補正を行なった
もので、予算総額106億4
680万7千円に変更はあり
ません。

◎21年度老人保健特別会計補
正予算(第4号)
財源内訳の補正を行なった
もので予算総額2587万円
に変更はありません。

◎21年度簡易水道事業特別会
計補正予算(第8号)
長磯・丹羽簡易水道施設工
事費の繰越明許費です。

◎21年度簡易水道等特別会
計補正予算(第3号)
103万2千円を減額し、
予算額は6946万7千円と
なりました。

議会の動き

◆ 1月 ◆

- 13日 第1回議会全員協議会
- 19日 檜山支庁管内町村議会議長会臨時総会20日まで
(江差町)
- 20日 第1回議会臨時会
第2回議会全員協議会

◆ 2月 ◆

- 5日 第1回厚生文教常任委員会
- 9日 檜山支庁管内町村議会議員研修会(江差町)
- 12日 第1回議会広報発行特別委員会
第1回産業建設常任委員会
- 19日 檜山支庁管内町長、議長懇談会(江差町)
- 22日 第2回議会臨時会
第3回議会全員協議会
- 23日 第1回北部桧山衛生センター組合議会定例会
- 26日 第1回議会運営委員会

◆ 3月 ◆

- 3日 第1回定例会(初日)
予算審査特別委員会
- 10日 第1回定例会(2日目)
- 11日 予算審査特別委員会
- 12日 予算審査特別委員会
- 15日 予算審査特別委員会
第1回定例会(3日目)
- 23日 第2回議会運営委員会
- 24日 第1回檜山広域行政組合議会定例会
- 25日 北部桧山衛生センター組合特別委員会
- 31日 第3回議会臨時会
議会全員協議会

④水道料金の改定について
水道料金の改定内容について説明を受けた。
改正内容の一覧は下記のとおりです。

※瀬棚区・大成区のメーター貸付料を廃止。北檜山区は老人世帯に対する水道料金の軽減を廃止。

| 用途 | 基本料金 | | 超過料金 | |
|--------|--------|--------|--------------|--------|
| | 水量(m³) | 料金(円) | 水量(m³) | 料金(円) |
| 一般用 | 1 0 | 1, 550 | 1 | 160 |
| 営農・団体用 | 1 5 | 1, 700 | 1 | 160 |
| 営農用 | 2 5 | 1, 700 | 1 | 70 |
| 工場用 | 8 0 | 6, 500 | 1 | 110 |
| 浴場用 | 1 0 0 | 6, 000 | 1 | 60 |
| 船舶用 | 漁船給水 | 1隻1回 | 総重量 20t未満 | 600 |
| | | | 総重量 20t以上 | 1, 100 |
| | 船舶給水 | | 1 | 200 |



サクラマスの放流風景(5月14日瀬棚区)

今回の議会だよりの表紙は水仙まつりの一コマですが例年だと見ごろの桜が開花しておりませんでした。

せたな観光協会のホームページでは5月18日に見ごろを迎えていると伝えておりますが、寒い春に農作業は大幅に遅れ今年の収穫に影響が出ないか心配です。

せたな町では太櫛、若松、丹羽を含めた地区でブロードバンドによるインターネット接続が出来ませんでしたが、来春には、町の全世帯で光ファイバーを利用した通信接続が可能になります。

今のインターネット接続環境を考えると画期的な事で、町もこれを機会により多くの町民の皆さんに恩恵を受けることの出来る様ハード、ソフト両面から整備を進めていかなければならぬと思います。

議会広報発行特別委員会

| | | |
|------|-----|------|
| 副委員長 | 委員長 | 熊野 |
| 委員 | 澤田 | 熊野 |
| 大口 | 本多 | 光子 |
| 内田 | 大野 | (熊野) |
| 義孝 | 尊之 | 一男 浩 |

編集後記